

# 株式会社DDホールディングス

2020年2月期 第1四半期 決算補足説明資料

2019年7月17日

(証券コード:3073)

# 連結業績トピックス



株式会社ダイヤモンドダイニング 【わらやき屋 九段下】

# 2020年2月期 第1四半期会計期間 コーポレートトピックス



1

## 第2四半期累計連結業績予想を上方修正、通期については据置

→通期予算に対する当四半期業績の**進捗率は、売上高24.9%、営業利益36.2%** 

2

# 当第1四半期会計期間より㈱エスエルディーを連結子会社化

→飲食サービスにおいて黒字化の一定の目処がつき、引続き業績改善を目論む

## コーポレートトピックス① 連結業績予想修正



### 2019年7月11日に第2四半期累計連結業績予想の上方修正を公表。通期は据え置き。

(単位:百万円)

	2020年2月期第2四半期累計連結業績予想								
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 円 銭				
前回発表予想(A)	29,070	1,130	1,160	530	69.26				
今回修正予想(B)	29,070	1,470	1,450	840	109.77				
増減額(B-A)	-	340	290	310					
増減率 (%)	-	30.1	25.0	58.5					
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年2月期第2四半期)	25,830	1,240	1,198	978	127.91				

※注 修正理由は2019年7月11日に公表させていただいた「2020年2月期第2四半期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

	2020年2月期累計連結業績予想								
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭				
前回発表予想(A)	57,730	2,340	2,350	1,170	152.90				
今回修正予想(B)	57,730	2,340	2,350	1,170	152.90				
増減額(B-A)	-	-	-	-					
増減率(%)	-	-	-	-					
(ご参考) 前期通期実績 (2019年2月期通期)	50,973	2,115	2,232	1,085	141.89				

## コーポレートトピックス② 連結化に伴う連結範囲の変更



2019年3月1日(当期首)より㈱エスエルディーを連結子会社化

## 主要連結会社

(グループ店舗数:486店舗) 国内 海外 アミューズ メント 飲食 慰商業藝術 GOLDEN MAGIC diamond dining Diamond Dining International Corporation THE SAILING zetton **BAGUS** SUN POOL ※㈱エスエルディーを連結子会社化

## 主要グループ会社概要





「VAMPIRE CAFE」「わらやき屋」等 のレストラン・居酒屋を運営



「kawara cafe」、コラボレーションカフェ 「ポケモンカフェ」等を展開

## 紫商業藝術

お子様連れをターゲットとしたカフェ「chano-ma」や 和食業態「小割烹おはし」を展開



ハワイで「shokudo」「Buho」などの 大型レストランを展開



**DD HOLDINGS** 

ハワイアンカフェ「ALOHA TABLE」や 公共施設のリノベーションを展開

### GOLDEN MAGIC

「九州熱中屋」「やきとり〇金」等 の居酒屋を運営

## **BAGUS**

ビリヤード・カラオケ・ダーツ「BAGUS」 カプセルホテル「GLANSIT」などの アミューズメント施設を運営

## THE SAiLiNG

TO THE WORLD
YOU'VE NEVER SEEN

「京都祝言」や「 NOVEL SHINSAIBASHI」 のウェディング施設の運営

## 2020年2月期 第1四半期 営業トピックス



1

## 飲食事業 既存店昨対比101.1%と堅調。新規出店11店舗

→新規出店計画を前倒しで2店舗出店

2

## アミューズメント事業 既存店昨対比108.0%と好調

→昨年の風営法の解釈運用基準変更及び最新機種のダーツ機を投入したことが寄与

3

# グループ間シナジーによる物流コストなどの抑制

→店舗配送ルートをグループ全体で再構築することで高騰する物流コストの抑制

### (ご参考) 連結範囲変更による影響



当期首に連結子会社化した㈱エスエルディーを含めた四半期連結営業利益率は1.2point改善 ㈱エスエルディーにおいても、飲食サービスの黒字化に一定の目処がつき、引続き業績改善を目論む





# 連結業績



株式会社バグース 【KAWAII MONSTER CAFE HARAJUKU】(東京)

### 四半期連結業績概要①



### 四半期業績推移

同連結四半期対比で、営業利益 42.2% 増、営業利益率 1.2 point 増 と順調に推移

当四半期売上高

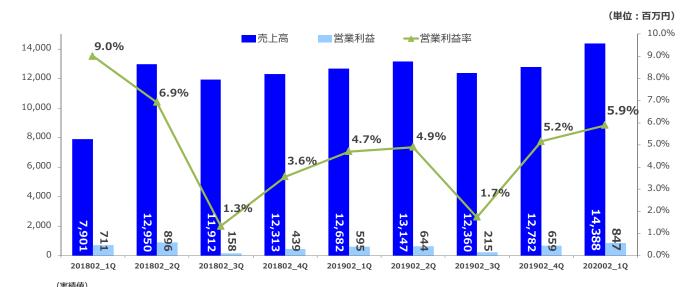
143億円

(YoY 13.5%增)

当四半期営業利益

8.4億円

(YoY 42.2%增)



(大順旭)									
	2019年	三2月期			2019年2月期				
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
7,901	12,950	11,912	12,313	12,682	13,147	12,360	12,782	14,388	
711	896	158	439	595	644	215	659	847	
9.0%	6.9%	1.3%	3.6%	4.7%	4.9%	1.7%	5.2%	5.9%	

# 四半期連結業績概要② (累計期間)

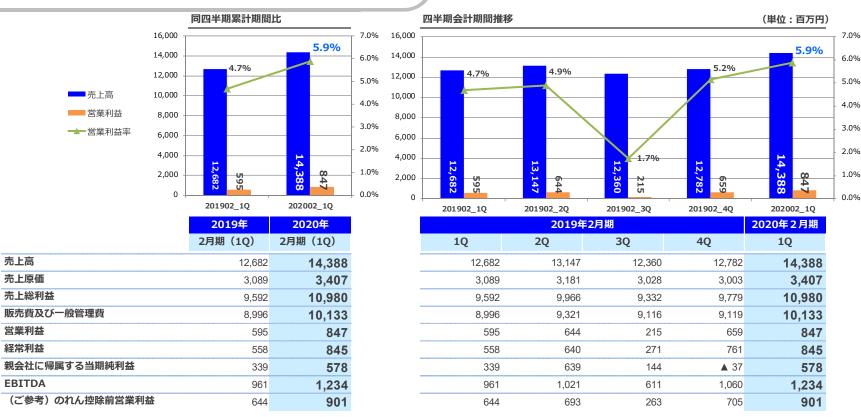


(単位:百万円)

					(単位:白万円)
科目名	2019年2月期	2020年月期	増減額	増減率	コメント
1101	1Q(累計)	1Q(累計)	▶目 //吸竹兒	2日/1吸午	
売上高	12,682	14,388	1,706	13.5%	(累計昨対比)飲食 101.1%、アミューズメント 108.0% ①㈱エスエルディーの連結化に伴い売上高増
	-	-			②アミューズメントの各種施策がお客様から支持され既存店増
売上原価	3,089	3,407	318	10.3%	(減少した主な要因) ① M&A 実行後の P M I が進捗したことに伴う原価率低減
	24.4%	23.7%		▲0.7point	②アミューズメント事業の売上増加に伴う原価率低減
売上総利益	9,592	10,980	1,388	14.5%	
	75.6%	76.3%		0.7point	
販売費及び	8,996	10,133	1,136	12.6%	(主な内訳) 前期不採算店の退店や全セグメントの既存店昨年対比が103.1%と
一般管理費	70.9%	70.4%		▲0.5point	堅調に推移したことに伴い家賃比率等の減少▲0.6point
営業利益	595	847	251	42.2%	
	4.7%	5.9%		1.2point	
経常利益	558	845	287	51.5%	前同四半期においては、持分法適用関連会社であった㈱エスエルディーの「持分法投資損失」75百万円が計上されていましたが、
	4.4%	5.9%		1.5point	当四半期は連結化に伴い販管費へのれん償却を6百万円計上
親会社株主に帰属する	339	578	239	70.4%	
四半期純利益	2.7%	4.0%		1.3point	

### 四半連結業績概要③(主要段階利益)





### 四半期連結業績概要4 (セグメント別)



(用位,五百四)

#### 連結累計期間

#### 2019年 2020年 2月期(10) 2月期(10) 11.589 10.038 1.092 863 8.6% 9.4% 317 350 **A** 34 **1**4 2.293 2,481 542 419 18.3% 21.9% 14,388 12.682 847 595

4.7%

#### 連結四半期会計期間

<b>是相口干加五</b> 日初	103			(単位:日万円)
	2020年2月期			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
10,038	10,393	9,728	9,983	11,589
863	892	594	733	1,092
8.6%	8.6%	6.1%	7.4%	9.4%
350	381	381	379	317
▲ 14	▲ 8	▲ 20	▲ 23	▲ 34
_	_	_	_	_
2,293	2,372	2,250	2,419	2,481
419	500	328	437	542
18.3%	21.1%	14.6%	18.1%	21.9%
12,682	13,147	12,360	12,782	14,388
595	644	215	659	847
4.7%	4.9%	1.7%	5.2%	5.9%

営業利益率 ※注 ゼットンの海外飲食事業は連結上、国内飲食に含んでおります。

売上高

売上高

営業利益

営業利益

売上高

営業利益

営業利益率

営業利益率 売上高

営業利益

党業利益率

同四半期 四半期実績(2020年2月期1Q)対比

#### 【国内・海外飲食】

国内飲食※1

海外飲食

アミューズメント

全計

(赤上高) 国内の主たる要因として、国内飲食事業は既存店昨対比101.1%となり堅調な推移となったことに加え、当期首より連結子会社化した㈱エスエルディー

売上高に寄与し、海外においては、天候不良による売上高の減少となりました。これらの結果1,518百万円増となりました。

5.9%

(営業利益) 国内飲食事業においては、スケールメリットや各業態でのメニュー変更等による売上原価率▲0.8point、前期にスクラップ&ビルドを進めたことで、

地代家賃比率▲0.4pointしたこと等が、営業利益率0.8point上昇の主な要因であります。

#### 【アミューズメント】

(赤上高) 主たる要因として、新ダーツ機種の導入など各種施策を実施した結果、既存店同四半期対比108.0%となったことで、187百万円増となりました。

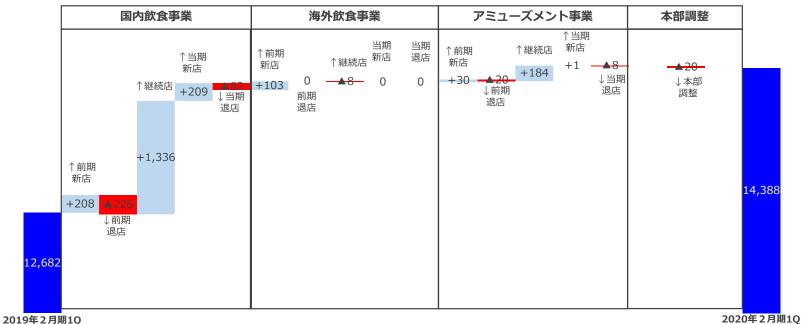
(営業利益) 売上原価率低減や既存店売上高が好調に推移したことに伴う地代家賃比率の低減により、営業利益率の3.6point増加の結果となりました。

### 売上高対前年増減要因



当期首より連結子会社となった㈱エスエルディーの売上高1,192百万(直営53店舗等)の売上高が純増また、アミューズメント事業の既存店昨対が好調に推移

(単位:百万円)



※注1 国内飲食継続店に当期首より連結子会社化いたしました㈱エスエルディーが含まれております。

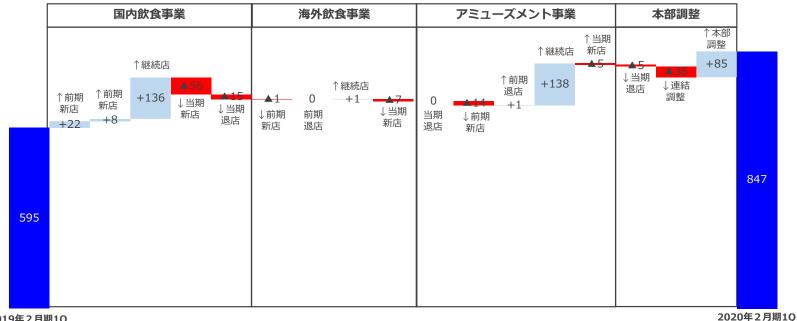
※注2 国内飲食当期新店に㈱フードビジネスキャスティング・㈱DDホールディングスベンチャーキャピタルが含まれております。 Copyright © DD Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

### 営業利益対前年増減要因



当四半期に12店舗の新規出店に係るイニシャルコストが計上されたものの、 国内飲食及びアミューズメント事業の既存店が堅調に推移したことによる営業利益の増加

(単位:百万円)



2019年2月期10

国内飲食継続店に当期首より連結子会社化いたしました㈱エスエルディーが含まれております。

※注2 国内飲食当期新店に㈱フードビジネスキャスティング・㈱DDホールディングスベンチャーキャピタルが含まれております。 Copyright © DD Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

### 主要係数

ネットD/Eレシオ 自己資本比率



(単位:百万円) 2020年2月期 1Q

23.7%

70.4%

5.9% 6.3%

5.9%

1,234

(単位:百万円) 2020年2月期

	連結累計期間		 連結四半期会計期間			
	2019年2月期	2020年2月期		2019年	2月期	
	1 Q(累計)	1 Q(累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
売上原価率	24.4%	23.7%	24.4%	24.2%	24.5%	23.5%
販管費率	70.9%	70.4%	70.9%	70.9%	73.8%	71.3%
営業利益率	4.7%	5.9%	4.7%	4.9%	1.7%	5.2%
(ご参考) のれん償却控除前営業利益率	5.1%	6.3%	5.1%	5.3%	2.1%	5.5%
経常利益率	4.4%	5.9%	4.4%	4.9%	2.2%	6.0%
EBITDA	961	1,234	961	1,021	611	1,060
	連結累計期間		連結四半期会計期間			
	2019年2月期	2020年2月期		2019年	2月期	
	1 Q(累計)	1 Q(累計)	1Q	2Q	3Q	4 Q
有利子負債額	14,678	14,133	14,678	14,190	13,998	13,160

1 Q(累計)	1 Q(累計)	1Q	2Q	3Q	4 Q	1Q
14,678	14,133	14,678	14,190	13,998	13,160	14,133
1.6	1.1	1.6	1.4	1.4	1.3	1.1
19.9%	21.0%	19.9%	20.3%	21.2%		

【売上原価率】 飲食セグメント : 各ブランドでの各種施策及び仕入に係るスケールメリットの享受によりM&A実行後のPMIが順調に進捗し、原価率が▲0.8pointとなる。

アミューズメントセグメント : ダーツ新機種の導入等による新たな施策により既存店対比108.0%となり売上高が伸張したことで、原価率が▲0.9pointとなる。

【経常利益率】 前年同四半期は持分法投資損失75百万円計上しておりましたが、持分法適用関連会社であった㈱工スエルディーを連結子会社化したことで当期は計上しておりません。

当該連結に伴い、損益計算書上にのれん償却費6百万円を計上しております。

【有利子負債額】現在に至るまでのM&Aに係る借入については返済が進んでいるものの、当期の新規出店に係る借入を実行した結果、前年同四半期比▲544百万円に留まる。

## 連結B/S



(単位:千円)

	2019年 2月期(期末)	2020年 2月期(1Q)	前期比増減		2019年 2月期(期末)	2020年 2月期(1Q)	前期比増減
流動資産	8,785,993	10,587,250	1,801,257	有利子負債	13,160,943	14,133,063	972,119
現金及び預金	5,675,335	7,111,397	1,436,061	その他負債	7,109,383	8,096,943	987,559
その他流動資産	3,110,657	3,475,852	365,195	負債合計	20,270,327	22,230,006	1,959,679
固定資産	17,523,693	18,587,421	1,063,728				
有形固定資産	7,307,253	7,817,794	510,540	株主資本	5,655,132	6,048,630	393,497
無形固定資産	3,080,849	3,588,081	507,231	利益剰余金	4,338,451	4,779,518	441,067
のれん	2,934,276	3,406,682	472,406	その他の包括利益累計額	127,770	136,372	8,602
投資その他の資産	7,135,589	7,181,545	45,956	非支配株主持分	484,669	967,027	482,358
繰延資産	228,213	211,912	<b>▲</b> 16,300	純資産合計	6,267,572	7,156,577	889,005
資産合計	26,537,899	29,386,584	2,848,684	負債・純資産合計	26,537,899	29,386,584	2,848,684

### 【増減主要要因】

**(資産)** 主な要因といたしましては、投資有価証券が507,934千円減少したものの、現金及び預金、有形固定資産、のれん、差入保証金がそれぞれ1,436,061千円、510,540千円、472,406千円、450,134千円増加したこと等によるものであります。

(負債) 主な要因といたしましては、未払法人税等が424,123千円減少したものの、短期借入金、長期借入金、買掛金、未払費用がそれぞれ241,666千円、769,475千円、306,797千円、257,393千円増加したこと等によるものであります。

# 既存店 昨年対比 推移

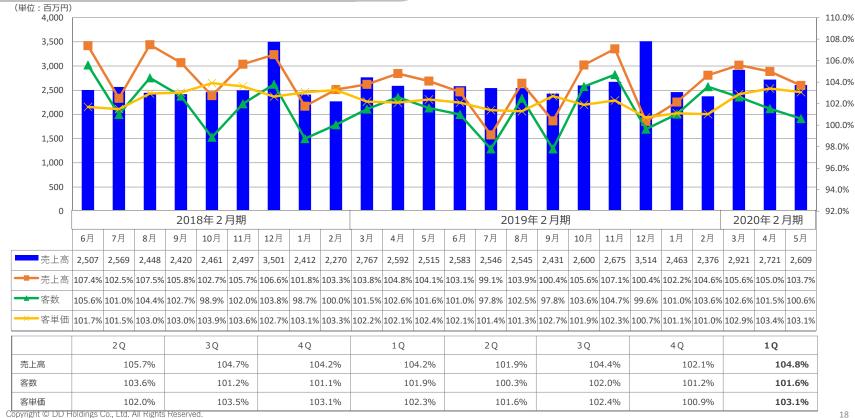


株式会社ゴールデンマジック 【九州熱中屋 上野LIVE】(東京)

## 国内全店

## 売上高・客数・客単価 前年同月比



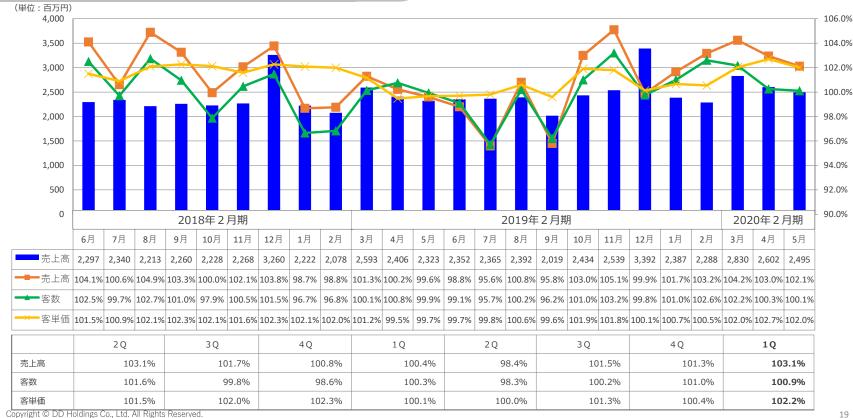


18

## 国内既存店

### 売上高・客数・客単価 前年同月比

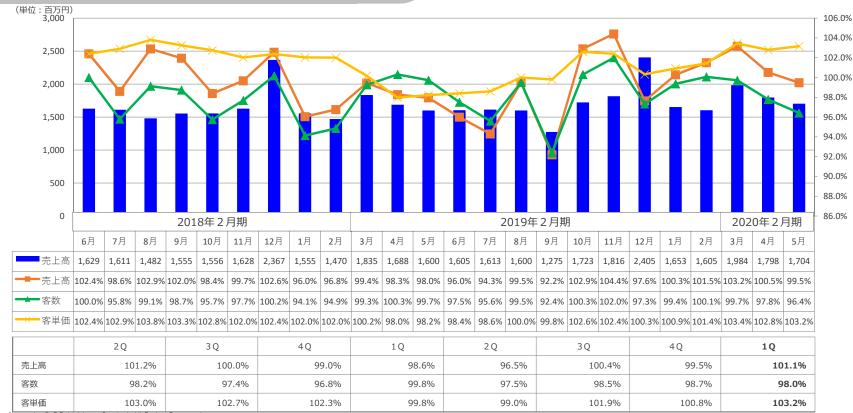




# 国内飲食既存店

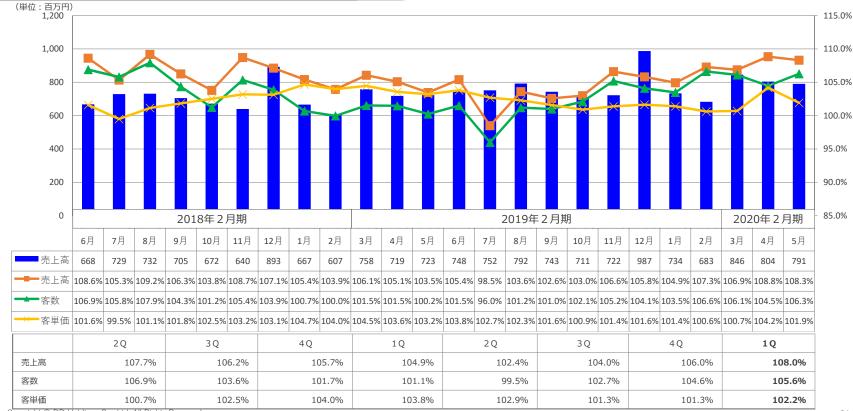
### 売上高・客数・客単価 前年同月比





# 国内アミューズメント既存店 売上高・客数・客単価 前年同月比





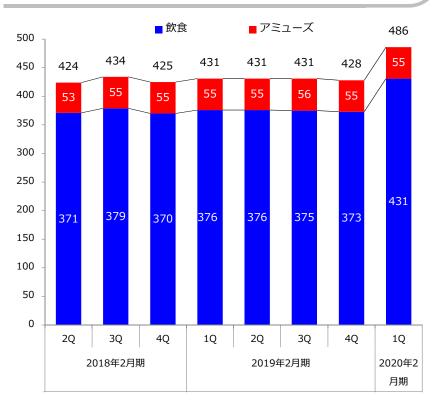
# 新規出店の状況



株式会社ゼットン 【orangé】(東京)

## 店舗数推移





✓ 新規出店:12店舗(国内11店舗、海外1店舗)

✓ 退店店舗:7店舗

### 【店舗数推移】

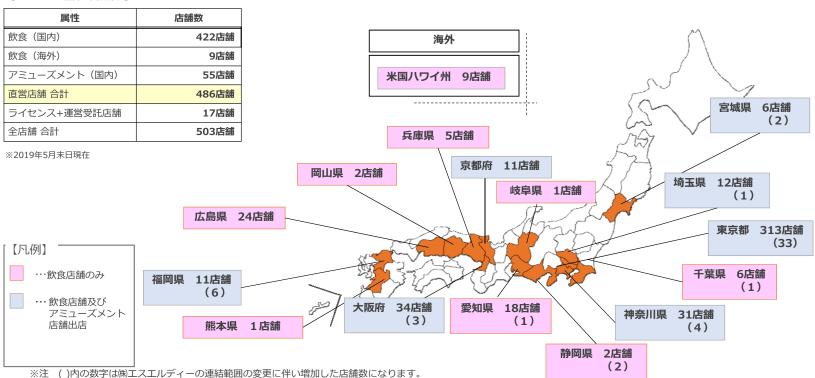
	1Q	2Q	中間期合計	3Q	4Q	通期合計
①新規出店	12		12			12
②業態変更	2		2			2
<b>③退店</b>	7		7			7
④純増店舗数						
(1-3)	5		5			5

※注 上記直営店舗の他、LC7店舗、FC8店舗、運営受託店舗2店舗を運営しております。 Copyright © DD Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

### 国内・外出店エリア



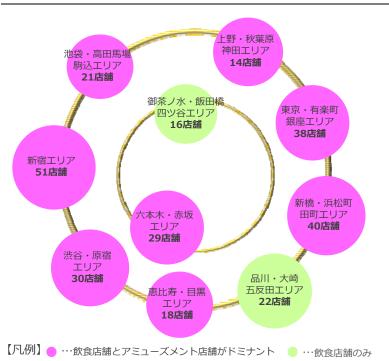
#### 【グループ全社店舗数】



### 山手線沿線出店状況 -ドミナント戦略-



### 山手線沿線出店状況(2019年5月末現在)



279店舗 山手線沿線内出店数

グループ全社直営店舗数 486店舗

直営店舗に占める割合 57.4%

## 出店ブランド紹介





#### **★**【あわよくばあー】

厳選したスパークリング などの"あわ"と串焼きを カジュアルに楽しめる 開放的なスタンディングバー

> 葛西臨海公園 バーベキュー広場

### ★【葛西臨海公園BBQ広場】

葛西臨海公園内にある 持ち込み可能な BBQ広場【期間限定】

> FEEL GREEN CAFE

#### ★ 【FEEL GREEN CAFE】

商業施設の屋上庭園で 緑の木々や花々に囲まれて ティータイムやランチを 楽しめるカフェ



#### [WINEHALL GLAMOUR]

「ワインホールグラマー」 自慢のグリル料理を ソムリエ厳選のワインと 一緒に堪能できる肉バル

### PARKLIFE

## ★ [PARKLIFE CAFE& RESUTAUTRANT]

葛西臨海公園内にある 解放感あふれる店内で ハワイアンフードを楽しめる カフェ&レストラン



### ★【日本橋髙島屋BBQ】

商業施設の屋上テラスなどを 利用した期間限定営業の ビアガーデン【期間限定】



### ★【CHUTNEY(チャトニー)】

チャツネを中心に 幅広くアジアの食をとらえた エスニック料理店

### **CRYSTAL CAFE**

### ★ [CRYSTAL CAFE]

葛西臨海公園内の象徴的な「クリスタルビュー」の中にあり 目の前には芝生が広がる リゾートフルなカフェ



### ★ 【ALOHA STEAK HOUSE】

コンセプトは「BEACH & BEEF」 ジャパニーズスタイルの ステーキを楽しめる カジュアルなステーキハウス

## کاہوگیا

### 【和カフェyusoshi】

コンセプトは-yusoshi(愉・想・使)-「楽しいことを想像し形にする」 心地よい音楽と空間で寛ぎながら 和食が楽しめるカフェ



### ★ [SORAMIDO BBQ]

葛西臨海公園のロケーションを 生かし、美しい景色の中での プレミアムBBQ【期間限定】

## GRAN CYBER CAFÉ **b@gus**

#### GRAN CYBER CAFE BAGUS

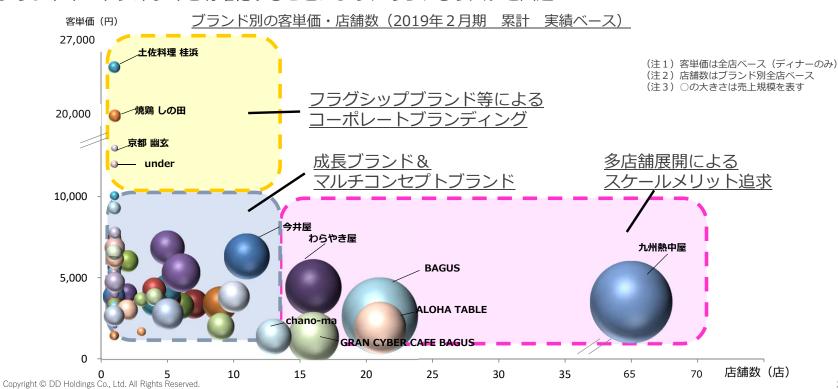
スタイリッシュかつ 機能性を追求した コミック&インターネットカフェ

※注:★は新規ブランドであります。

### (ご参考) ブランドポートフォリオ



### ブランドポートフォリオを明確化することにより、あらゆるリスクを回避



# 会社概要



株式会社商業藝術 【chano-ma 中目黒】

### 会社概要 (2019年5月末日現在)



◆ 商号 株式会社DDホールディングス(旧商号:株式会社ダイヤモンドダイニング)

◆ 上場市場 東京証券取引所 市場第一部

◆ 証券コード 3073

◆ 本社所在地 東京都港区芝4-1-23 三田NNビル18F

◆ 設立 1996年3月(平成8年)

◆ 資本金 6 億9,938万円

◆ 発行済株式数 7,821,360株 (注) 2019年5月末現在

◆ 決算 2月末日◆ 代表者名 松村 厚久

◆ 従業員数 連結 9,917名(正社員 2,096名・パートナー(平均) 7,821名)

◆ グループ会社・連結子会社数: 20社

· 非連結子会社数: 1社

◆ 監査法人 太陽有限責任監査法人

◆ 事業内容 飲食事業(居酒屋・レストラン等)、海外飲食事業

アミューズメント事業(ビリヤード・ダーツ・複合カフェ等)、ウェディング事業、カプセルホテル事業

### 当社グループの3つの指針



経営理念

行動指引

"世界に誇る「オープンイノベーション企業」を目指す"

# **Dynamic & Dramatic**

大胆かつ劇的に行動する

3つの指針

異業種、異分野が持つ技術 や知識を組み合わせ革新的 なビジネスモデルを構築し ます。 グループ各社の理念・個性 を尊重し相互補完と相乗効 果で企業価値を最大化しま す。 世界に誇る「オープンイノベーション企業」を目指すため、ダイナミック&ドラマティック大胆かつ劇的に行動します。

# グループ会社紹介





「ひとから愛される外食文化を創造し、広く社会に貢献します。」を企業理念に掲げ、「VAMPIRE CAFE」や「わらやき屋」等、個性的な人気ブランドを展開。食事をお楽しみいただくこと以外にも新鮮な感動やサプライズを演出する「非日常空間」を提供。関東圏(山手線沿線)、中部圏、関西圏など幅広いエリアに2019年5月末現在122店舗を展開。





VAMPIRE CAFE(東京)



わらやき屋 (東京)



美食米門(東京)



2013年に連結子会社(100%)として設立した㈱ゴールデンマジック。 「食で笑う」を企業理念に掲げ、生産者様の思いを大切にし、 一人でも多くのお客様に愛される店舗創りを追求。 居抜き物件に特化し主力ブランド「九州 熱中屋」等の高収益業態 の店舗を、関東圏、関西圏に2019年5月末現在94店舗を展開。

## GOLDEN MAGIC



九州 熱中屋 (東京)



牛弁慶 (東京)



五島人 (東京)



2011年6月に連結子会社(100%)となった㈱バグース。

全ての事業展開に一貫するのはホスピタリティ精神とクオリティの 高いサービスの提供です。エンターテイメント空間のパイオニアとして、 お客様に「最高」の感動を追求。

ビリヤードを初め、ダーツ、シュミレーションゴルフ、ネットカフェカラオケ、カプセルホテル等、幅広い層に向け多様な事業を展開し、2019年5月末現在55店舗を展開。

# **BAGUS**



BAGUS 新宿西口店(東京)



Public Six(東京)



GLANSIT KYOTO KAWARAMACHI (京都)



2015年に連結子会社(100%)として設立した㈱The Sailingは、 グループ初となるウェディング事業に特化する連結子会社であります。 京都東山エリア八坂の塔に面する日本料亭とその料亭がプロデュースする ウェディング総合施設「京都幽玄」を運営。 お客様に寄り添い「O. K I. MO. C H I 」を大事に、本格的な

ウェディングを手掛ける。2019年1月には心斎橋に2施設目となる「NOVEL」 ブランドを運営。



TO THE WORLD
YOU'VE NEVER SEEN



京都祝言(京都)



京都幽玄(京都)



NOVEL SHINSAIBASHI(大阪)



zetton

inc.

1995年創業の㈱ゼットン。

「店づくりは、人づくり」「店づくりは、街づくり」の企業理念のもと、「地域社会に貢献するホスピタリティ企業」として魅力あるコンテンツが "街"をつくるという思想にて、アロハテーブル事業、ダイニング事業、アウトドア事業、ブライダル事業、インターナショナル事業を運営。 愛知県を始め、関東圏、中部圏、関西圏、海外(ハワイ)等の幅広いエリアに 2019年2月末現在76店舗(直営68店舗)を展開。



ALOHA TABLE nakameguro



orange (オランジェ)



GARDEN RESTAURANT TOKUGAWAEN

# **糍商業藝術**

1993年創業の㈱商業藝術は、

「あなたを上映する/Make a Cinema Day」をスローガンのもと、 広々とした小上がり席でおくつろぎ頂けるカフェ「chano-ma」 京都おばんざいをメインにした和食店「茶茶」 開放的な海沿いのゲストハウスウエディングの「CASA FELIZ」等、 広島県を始め、関東圏、中部圏、関西圏、福岡県など幅広いエリア に2019年5月末現在85店舗を展開。







eight (広島)



CASA FELIZ (広島)



2019年3月1日に合意書の締結により連結子会社(持株比率41.2%)となった㈱エスエルディー。

「To Entertainment People~より多くの人々を楽しませるために~」という企業理念のもと、「kawara CAFE&DINING」業態をはじめとする飲食店舗の運営、「Collabo\_Index」業態における他社保有IPコンテンツ(アニメ、ゲーム、漫画、音楽等の創作物)を活用した期間限定コラボレーションイベントの実施、店舗プロデュースや運営受託(「ポケモンカフェ」等)、イベントの企画・運営を展開。 2019年5月末現在53店舗を運営。





kawara CAFE&DINING(宇田川店)



自社主催野外音楽フェス「夏びらき」



「ポケモンカフェー

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の 勧誘を目的としたものではありません。また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、 目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、 現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。 尚、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されて

いますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。 本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の 皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、 当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

## <u>お 問 合 せ 先</u>

グループ経営企画本部 IR部

TEL: 03-6858-6082

FAX : 03-6858-6083

E-mail: ir@dd-holdings.com



# **Dynamic & Dramatic**

大胆かつ劇的に行動する